



# 千一ムカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.2

令和4年4月18日

児童数: 529名

文責: 校長 馬場康弘

## ピカピカの1年生！

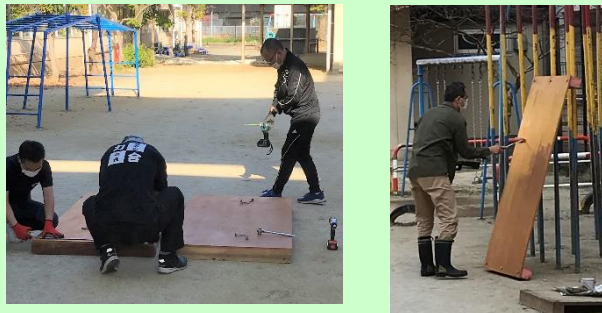
13日(水)に95名のかわいらしい1年生が入学してきました。初めは緊張した表情を浮かべていましたが、徐々に心もほぐれてきて、立派な態度



で入学式に参加することができました。保護者の方々も職員もニコニコ笑顔がいっぱいの入学式でした。学校では、早速6年生が朝からいろいろお世話をしてくれています。頼もしい限りです。他の学年のお兄さん・お姉さんたちも1年生の子が困っていたら力を貸してあげてくださいね！たのみましたよ。

## ありがとうございました！

9日(土)に「おやじの会」の皆様方に「なわとび練習板」を新しく作っていただきました。



子どもたちに大人気な「なわとび練習板」です。昨年度は、これを使って二重跳びができるようになった子がたくさんいました。本当にありがたいです。子どもたちには感謝の心をもって練習に

励んでもらいたいものです。「おやじの会」の皆様、本当にお疲れさまでした。

## 行事変更について！

先日、学級懇談会の形態と運動会の期日延期についてご連絡させていただきました。新型コロナウイルス(オミクロン株)が予想以上に下げ止まりの状態が長く続いており、それも高い水準で推移しています。特に、幼児や小学生に陽性者が増えていることが大変気になっているところです。4月1日から現在まで、本校でも10名程の陽性者が出ています。また、この先ゴールデンウィークで人流が増えることが予想され、ステルスオミクロン(BA.2株)への変異も報道されているところです。子どもたちや保護者の方々及び教職員の感染リスクと運動会に向けた準備や練習期間などを総合的に考え、運動会を10月29日(土)へ延期と判断させていただきました。子どもたちが、少しでもよい環境の中で体を思いっきり動かして運動会に臨めることを切に願っています。

前年度までのように、今後も新型コロナの感染状況に応じて行事の変更が必要になってくることが予想されますが、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 1分間の黙とうをしました

14日(木)の午前10時に、熊本地震でお亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りするために、1分間の黙とうを行いました。地震から6年が過ぎましたが、熊本県人として決して風化させてはいけない災害です。

## 1 学期始業式 校長講話

テーマ：力合小学校教育目標・挑戦

みなさんおはようございます。春休みはどうでしたか？ みなさんが大きな事故や事件に巻き込まれたという話を一つも聞きませんでした。これは、きっと、みなさん一人一人が春休みのくらしを守ってくれた結果だと思っています。本当にありがとう。

さて、今日から1学期が始まります。この後紹介がありますが、転入してきたお友達も入れて全校児童数529人でのスタートです。4月は新しい学年・新しい学級・新しい先生・新しい友達・新しい教室・・・といろいろなことが新しくなります。だからこそ、自分を変えたり、新しいことにチャレンジしたりする絶好のチャンスなのです。自分自身も新しく生まれ変わることができます。自分で変わろうと思った人だけが変われます。今日から1年、みなさんが大きく成長するように先生方がみんなで支援していきます。

次に、新しく変わるためには、どうすればいいかというお話です。

これまでみなさんは、「やさしく かしく たくましい子ども」になるために頑張ってきました。これからはぜひ大事にしてほしいと思います。しかし、これから先の時代は、「自分で考え、行動すること」がとても大切になっていきます。今、新型コロナウイルス感染症などへの対応で、これまで当たり前だったことが当たり前でなくなっています。これから皆さんが生きていく社会は予測ができない社会と言われています。だから、これからは先生やお家の人から言われたことだけをやるのではなく、自分たちで課題を見つけて考え、友達と一緒に周りの人の力も借りながら課題を解決していけるような力が必要なのです。

そこで、先生たちもこの春休みにしっかり話し合っ、学校の目標を新しく決めました。

それは、「気づき 考え 進んで行動する子どもを育てる」ことです。勉強や運動をはじめ、学校での全ての活動において、この学校の目標を意識しながら先生方も頑張っていけます。この後、みなさんも1学期の目標を立てたりすると思いますが、その時も、自分の課題に気づいて、目標をよく考えて、自分で決めた目標を達成できるよう進んで行動してくれることを期待しています

特に、6年生には学校の顔としてリーダーシップを発揮することを期待しています。コロナ禍ではありますが、いろいろなことに挑戦して、たくさん思い出ができればいいですね。

発明王と言われているエジソンは、電球を発明するまで1万回失敗を繰り返したそうです。でも、エジソンはそのことを失敗とは言わずにこう言ったそうです「失敗ではない。うまくいかない1万と通りの方法を発見しただけだ。成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことだ。」と言っています。先生たちも一緒に新しいことに挑戦していきます。みなさんも自分たちで考えて、どんどん新しいことに挑戦していきましょう。



☆現在力合小には、理科専科・音楽専科・英語専科・高学年算数専科・中学年算数TT・学校運営加配職員など、担任以外で教科を指導できる教職員が多数在籍しています。これは、本校の強みと考えています。そこで、児童の実態や発達段階に応じて、一部教科担任制（教科によって指導者が変わる）や交換授業（指導者の得意教科を生かし、より質の高い授業を行う）を積極的に行っていこうと考えています。子どもも教師もワクワクするような授業を目指して挑戦していきます。